

2. ベトナム ホンゴック病院 看護教育終了後の現状確認（2019年5月13日）

I I M Aによる看護教育が終了してから約2年になるが、その後の教育効果が表れているかを確認するために訪問した。ソン院長からは、他の団体が行う研修は1回だけのセミナーで終わることが多く、効果が出ないことが多いが、I I M Aが行う研修は実践できるよう一つ一つ教えてくれて、成果の確認をしてくれるのでありがたいという言葉があり、研修を高く評価してくれていた。看護部は教わったことを今も実際に病院全体で展開できるよう努力しており、十分とは言えないが看護計画もたつようになってきているという。研修後は医師と看護師の関係も変わり、医師は看護師の仕事を理解し、看護師も医師のことを理解し、それを患者さんのケアに繋げているという。SOAPでの看護記録を現在建築中の新病院でも展開できるようにしたいと考えているとのことであった。看護部長からの報告でも看護記録は医師の役に立つようになってきており、管理の面でも毎日の師長からの報連相や夜勤の体制など日本で学んだことを参考に改善しているという。日本とまったく同じようなシステムにはできないが、日本で学んだことはできることは実施していきたいと述べられていた。

